

1 **キリスト教教理入門**

 1

1. 神学をすること
2. 神の啓示
3. 神の性質
4. 神のみわざ
5. 人間
6. 罪

 2

7. キリストの人格
8. キリストのみわざ
9. 聖霊
10. 救い
11. 教会
12. 終末

2 **第六部 罪論**

- 20章 罪の性質と源
- 21章 罪の結果
- 22章 罪の大きさ

3 **第21章 罪の結果**

1. 神との関係に影響する結果
2. 罪人への影響
3. 他の人間との関係への影響

4 **1. 神との関係に影響する結果**

1. 神の不興
2. 罪責
3. 刑罰
4. 死
 1. 肉体の死
 2. 霊的死
 3. 永遠の死

5 **1. 神との関係に影響する結果**

1. 神の不興

1. 罪・罪人の神への関係
2. 私たちが神の不興の領域に動いた
3. 罪を犯すことは、神の敵となること
4. 神は罪を憎まれる
5. 罪は神のうちに怒り・憤り・苦痛

6 **1. 神との関係に影響する結果**

2. 罪責

1. 罪責と罪責感
2. 美学の観点からの悪
3. 道徳的観点からの悪
4. 下手のプレイとファウル
5. 罪と罪責のうみだす断絶の性質

- 7 ☐ 1. 神との関係に影響する結果
3. 刑罰
1. 治療的・防止的・報復的？
2. 復讐 - 愛の神には不適切？
3. ヘブル語「ナーカム」の意味
4. 懲罰的側面：復讐の神
5. 新約：懲罰的正義 - 未来に対するもの
6. 思いとどませる手段：公然たる刑罰
7. 刑罰を通して罪からきよめる：懲戒的效果」
- 8 ☐ 1. 神との関係に影響する結果
4. 死 - 肉体の死
1. 罪の最も明白な結果
2. 死すべき者に創造 or 不死なる者に創造
3. イエスの事例：罪とは無縁のお方
4. パウロ：死についての統合的な見方
5. アダムとエバ、そしてイエス
6. 「条件つき不死性」の概念の提唱
7. 罪の結果としての変化
8. 死と永遠のいのちの潜在的可能性
- 9 ☐ 1. 神との関係に影響する結果
4. 死 - 霊的な死
1. 神との人格的分離
2. 客観的側面と主観的側面」
- 10 ☐ 1. 神との関係に影響する結果
4. 死 - 永遠の死
1. 霊的死の拡張、終局
2. 第一の死と第二の死
3. 第一義的に、罪は神に対する悪」
- 11 ☐ 2. 罪人への影響
1. 奴隷
2. 現実からの逃避
3. 罪の否定
4. 自己欺瞞
5. 無感覚
6. 自己中心
7. 平安のなさ」
- 12 ☐ 3. 他の人々との関係への影響
1. 競争
2. 感情移入の不可能性
3. 権威への反逆
4. 愛することができない」